

7月お散歩会 報告レポート 博多の夏！祇園山笠、飾り山を見て歩こう！

号外

平成23年7月13日(水) 参加者は患者さん5人と南先生、スタッフ3人あわせて9人！クリニックに集合しましたが、この日も一つも暑かったので櫛田神社までは車移動することに。帽子や冷却グッズを持って万全の意気込みでしたが、櫛田神社からのスタートです。



櫛田神社は15日の追い山に向けて着々と準備が進んでいました。ふと見ると「清道」を発見！ここを昇き山が回っていくのね～と思ったら走らずにはいられなくなったのか、みなさん「おいさ～、おいさ～」と言いながら清道の周りを走り始めました(写真左)。

こんな体験なかなかできませんよね。

最初の飾り山は櫛田神社、続いて川端商店街へと進んでいきます。川端商店街には上川端通、土居流、川端中央街と3つも見る事が出来ました。途中の土居流の昇き山のところにはイケメンで長身のお兄さんが！なんでも山笠のために北海道から帰省したとか。せっかくなので本番さながら、昇いてもらいました。<山笠を担いで動かすことを昇く(かく)といい、担ぐ人を昇き手(かきて)と表現するそうです>おもわず女性陣から「かっこいい～！！」って。



飾り山はどれも個性的で、川端中央街では現在の大河ドラマでおなじみの「江」が川端中央街の表に、アニメドラえもんがその見送りになっていました。<飾り山は表(おもて)とその反対側を見送り(みおくり)と言います>それからは博多リバレイン、新天街へと歩いていきます。最後はソラリアの中の飾り山でゴールとなりました。昇き山、飾り山を合わせて7つを見る事が出来ました。「山笠があるけん、博多たい！」というように、博多の夏を感じるお散歩会でした。

≪昇き山と飾り山≫元々、区別はなく高さ10メートルを超える飾り山サイズの山笠が駆け抜けていたが、電信架線の整備によって山笠が電線を切断してしまう事故が相次ぎ、やむなく山笠を低くしたそうです。今では博多の町を駆け抜ける動の山笠を「昇き山」、豪華絢爛な静の山笠を「飾り山」と区別してそれぞれの魅力を伝えています。(文責：運動指導士 守田)

☆今後の予告☆

8月はお散歩会はお休みです。

9月はバスハイクがあります。参加される方は申込みをお願いします。

10月お散歩会は「のこの島」を予定しています。兼第4回のこのこボール選手権開催！

※いずれもご参加ご希望の方は申込みが必要です。スタッフまで！

歩
の
会
会
報